



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社 上場取引所 東
コード番号 3766 URL <https://www.sdcj.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）隈元 裕
問合せ先責任者 （役職名）取締役 管理業務担当 （氏名）長谷 賢一 TEL 03-6737-5000
半期報告書提出予定日 2025年11月7日
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	4,928	6.9	198	48.6	210	44.9	131	64.2
2025年3月期中間期	4,611	0.6	133	△41.0	145	△44.2	80	△47.8

（注）包括利益 2026年3月期中間期 140百万円（107.2％） 2025年3月期中間期 67百万円（△58.8％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	38.54	—
2025年3月期中間期	23.50	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	6,362	4,603	72.4
2025年3月期	6,394	4,616	72.2

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 4,603百万円 2025年3月期 4,616百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	10,058	4.7	572	25.9	588	23.1	375	26.3

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

- | |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) |
| ② 期末自己株式数 |
| ③ 期中平均株式数(中間期) |

2026年3月期中間期	3,500,000株	2025年3月期	3,500,000株
2026年3月期中間期	81,514株	2025年3月期	81,514株
2026年3月期中間期	3,418,486株	2025年3月期中間期	3,414,464株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(中間連結損益計算書に関する注記)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(収益認識関係)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策等の影響が一部に見られたものの、緩やかな回復基調が続いております。先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、引き続き緩やかな回復が見込まれる一方、米国の通商政策の影響や、物価上昇による消費者マインドの低下を通じた個人消費への影響など、景気の下振れリスクが懸念されます。また、金融資本市場の変動等の影響にも引き続き注意が必要です。

当社グループの属する情報サービス分野においては、日銀短観(2025年6月調査)におけるソフトウェア投資計画は、非製造業を中心に増加傾向にある等、事業拡大や競争力強化を目的としたDX(デジタルトランスフォーメーション)関連のIT投資需要がさらに拡大しております。

このような事業環境を踏まえ、当社グループでは、「デジタルサービス企業として、価値ある技術・サービスを提供し続ける」ことを目指し、2024年3月期より第8次中期経営計画を推進しております。本中計では、「ONEstackステークホルダーとともに新たなステージへ」を基本メッセージに掲げ、「安定的収益を拡大する」、「社会の持続的な成長に貢献する」の2つをビジョンとして定め、さらに、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」の実践にも注力しております。具体的には、システム開発事業においては、ソリューションビジネスの拡充を進める中、新たなビジネスモデル形成に向けた重要な布石として、IoTベンチャー企業と資本業務提携を行い、AI統合ソリューションを共同で開発いたしました。また、アウトソーシング事業においては、オンサイトビジネスの強化等に引き続き取り組んでおります。併せて、昨年特定したマテリアリティ(重要課題)の解決に向け、サステナビリティ推進委員会の下、環境面では温室効果ガス排出削減目標でSBT認定を申請し、社会面ではDE&I(ダイバーシティエクイティ&インクルージョン)を推進するべく、障がい者就労の新しい形への挑戦を継続するとともに、障がい者就労支援企業からの作品購入や女性社員交流会の開催等を実施いたしました。今後も、当社グループ全体の企業理念である「ステークホルダーとともに社会の持続的な成長に貢献する」の実現に向けて、積極的に取り組んでまいります。

当中間連結会計期間においては、昨年受注した大規模案件の継続、既存取引先からの請負案件の増加に加え、昨年実施した人的資本への先行投資や本社移転費用等の減少もあり、前年同期比で業績は大きく改善いたしました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は4,928,998千円(前年同期比6.9%増)、営業利益は198,120千円(前年同期比48.6%増)、経常利益は210,181千円(前年同期比44.9%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は131,765千円(前年同期比64.2%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① システム開発事業

システム開発事業につきましては、昨年受注した大規模案件の継続や既存取引先からの請負案件の増加に加え、子会社の業績も順調に推移しました。さらに、本社移転費用の減少もあったことから、売上、利益共に増加いたしました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は2,852,676千円(前年同期比14.0%増)、営業利益は164,963千円(前年同期比46.2%増)となりました。

② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、子会社業績が低調に推移したため、売上は減少いたしました。業務効率化や本社移転費用の減少があったため、利益は増加いたしました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は2,076,322千円(前年同期比1.6%減)、営業利益は33,156千円(前年同期比62.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少等により前期末比32,727千円減の6,362,099千円となりました。純資産は、配当金支払増加による利益剰余金の減少等により前期末比13,470千円減の4,603,349千円となり、自己資本比率は72.4%となりました。

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前期末比82,888千円増の3,022,774千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は357,343千円(前年同期は51,582千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前中間純利益が210,181千円、売上債権及び契約資産の減少額194,691千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は117,491千円(前年同期は77千円の使用)となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出99,960千円、保険積立金の積立による支出13,451千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は156,963千円(前年同期は136,429千円の使用)となりました。これは主に配当金の支払額153,707千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月9日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,939,886	3,022,774
受取手形、売掛金及び契約資産	1,639,710	1,445,018
商品及び製品	52,367	53,546
仕掛品	3,731	5,092
原材料及び貯蔵品	1,882	3,412
短期貸付金	100,000	100,000
その他	92,885	88,361
貸倒引当金	△1,392	△1,008
流動資産合計	4,829,071	4,717,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	387,962	387,962
減価償却累計額	△235,232	△241,679
建物及び構築物(純額)	152,729	146,282
土地	84,919	84,919
リース資産	29,604	29,604
減価償却累計額	△11,985	△14,583
リース資産(純額)	17,618	15,020
その他	184,987	185,738
減価償却累計額	△106,583	△114,178
その他(純額)	78,403	71,560
有形固定資産合計	333,671	317,783
無形固定資産		
のれん	54,342	28,854
ソフトウェア	10,003	8,117
その他	6,787	6,787
無形固定資産合計	71,133	43,759
投資その他の資産		
投資有価証券	171,164	284,319
繰延税金資産	242,642	238,857
保険積立金	524,439	537,891
その他	222,703	222,289
投資その他の資産合計	1,160,949	1,283,357
固定資産合計	1,565,755	1,644,900
資産合計	6,394,826	6,362,099

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	52,565	29,433
リース債務	5,716	4,521
未払金	628,074	535,456
未払法人税等	84,876	96,190
契約負債	46,937	59,931
受注損失引当金	4,749	—
賞与引当金	190,383	225,672
その他	201,194	234,147
流動負債合計	1,214,498	1,185,353
固定負債		
リース債務	13,664	11,602
役員株式報酬引当金	42,250	61,266
退職給付に係る負債	472,145	465,078
資産除去債務	3,282	3,282
その他	32,165	32,165
固定負債合計	563,508	573,396
負債合計	1,778,007	1,758,749
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	298,270	298,270
利益剰余金	4,010,902	3,988,835
自己株式	△39,314	△39,314
株主資本合計	4,603,764	4,581,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,073	31,233
退職給付に係る調整累計額	△9,018	△9,582
その他の包括利益累計額合計	13,054	21,650
純資産合計	4,616,819	4,603,349
負債純資産合計	6,394,826	6,362,099

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	4,611,249	4,928,998
売上原価	3,607,928	3,879,774
売上総利益	1,003,320	1,049,224
販売費及び一般管理費	870,038	851,104
営業利益	133,282	198,120
営業外収益		
受取利息	2,883	3,513
受取配当金	2,683	3,134
受取返還金	-	3,809
助成金収入	5,412	1,383
その他	758	220
営業外収益合計	11,738	12,061
経常利益	145,021	210,181
特別利益		
固定資産売却益	3,690	-
特別利益合計	3,690	-
特別損失		
固定資産除却損	695	-
特別損失合計	695	-
税金等調整前中間純利益	148,015	210,181
法人税等	67,761	78,415
中間純利益	80,254	131,765
親会社株主に帰属する中間純利益	80,254	131,765

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	80,254	131,765
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,582	9,159
退職給付に係る調整額	△1,946	△563
その他の包括利益合計	△12,529	8,596
中間包括利益	67,725	140,361
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	67,725	140,361
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	148,015	210,181
減価償却費	13,137	18,525
のれん償却額	42,826	25,488
固定資産除却損	695	-
固定資産売却損益(△は益)	△3,690	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,887	35,288
役員株式報酬引当金の増減額(△は減少)	1,617	19,016
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△155	△384
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	11,139	△7,879
受取利息及び受取配当金	△5,567	△6,648
受注損失引当金の増減額(△は減少)	-	△4,749
助成金収入	△5,412	△1,383
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	100,776	194,691
未払金の増減額(△は減少)	△114,351	△92,617
棚卸資産の増減額(△は増加)	△8,554	△4,069
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,677	△23,132
その他	△45,392	54,519
小計	137,294	416,847
利息及び配当金の受取額	5,323	6,312
助成金の受取額	5,412	1,383
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△96,448	△67,198
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,582	357,343
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	-	△99,960
有形固定資産の取得による支出	△10,148	△751
有形固定資産の売却による収入	22,775	-
敷金及び保証金の差入による支出	△91	△3,328
敷金及び保証金の回収による収入	688	-
保険積立金の積立による支出	△13,451	△13,451
その他	150	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77	△117,491
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△134,466	△153,707
その他	△1,963	△3,256
財務活動によるキャッシュ・フロー	△136,429	△156,963
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△84,924	82,888
現金及び現金同等物の期首残高	3,229,314	2,939,886
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,144,390	3,022,774

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前中間純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
役員報酬	67,365千円	65,610千円
従業員給料手当	260,050	265,197
賞与引当金繰入額	42,230	41,168
退職給付費用	7,868	7,875
役員株式報酬引当金繰入額	8,189	19,016

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1. 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	3,144,390千円	3,022,774千円
現金及び現金同等物	3,144,390	3,022,774

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	システム開 発	アウトソー シング	合計		
売上高					
外部顧客に対す る売上高	2,502,131	2,109,117	4,611,249	—	4,611,249
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	2,502,131	2,109,117	4,611,249	—	4,611,249
セグメント利益	112,847	20,435	133,282	—	133,282

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自2025年4月1日至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	システム開 発	アウトソー シング	合計		
売上高					
外部顧客に対す る売上高	2,852,676	2,076,322	4,928,998	—	4,928,998
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	2,852,676	2,076,322	4,928,998	—	4,928,998
セグメント利益	164,963	33,156	198,120	—	198,120

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム 開発	アウトソ ーシング	計		
一時点で認識する収益	176,797	135,705	312,503	—	312,503
一定の期間にわたり認識 する収益	2,325,333	1,973,412	4,298,746	—	4,298,746
顧客との契約から生じる 収益	2,502,131	2,109,117	4,611,249	—	4,611,249
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,502,131	2,109,117	4,611,249	—	4,611,249

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム 開発	アウトソ ーシング	計		
一時点で認識する収益	352,058	117,374	469,433	—	469,433
一定の期間にわたり認識 する収益	2,500,617	1,958,947	4,459,565	—	4,459,565
顧客との契約から生じる 収益	2,852,676	2,076,322	4,928,998	—	4,928,998
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,852,676	2,076,322	4,928,998	—	4,928,998